

令和 2 年度岩美中学校（企画運営）部 3 学期マネジメント

理想とする生徒像	年 間 目 標	①現状をもとに、各学年の目標に向かって、生徒が企画・運営・確認していく場面（P D C A サイクル）を設定する。
自分たちで企画・運営し、より良い集団を目ざし動く生徒。		②S T E P 1 で育んだスキルを使って、新たな課題を設定する際に、学校だけでなく、町・県、国に視点を向けさせるようにする。
①分からない問題に対して解決しようと実行し、学びを改善させようとする姿がある		③自分たちの 1 年間の取り組みを振り返らせ、自分自身の変容を客観的にとらえ、次年度の目標・志を設定し、計画を立てさせる。（S T E P 2 が実践できなくても、自分自身の生き方・成長を P D C A サイクルで考えさせる）
②フォーサイト手帳を効果的に活用して、チャレンジしていこうとする姿がある		
③志を持って行動に移すことができ、他の人の考えを調整していこうとする姿がある		

目標 番号	2 学期に目標を達成するための活動	活動内容	責任者	1 月	2 月	3 月
①	学年団の教員と共通理解し、学年集会等の場で主任から思いを伝える。 実施できたか。	学年集会等で、目指す生徒像への思いを生徒に伝える。	学年主任			
		適宜、教員・生徒に声掛けをしていく。	学年主任			
①	適宜、学年集会を開き、教員の思いを生徒に伝える。 実施できたか。	必要に応じて、合同帰り学活での学年集会など、学年集会の機会を設定する。	学年主任			
②	定期的に正副室長会を開催し、現状を基に改善案などを話し合い、各クラスに返していく。 実施できたか。	定期的に正副室長会を開催し、生徒同士で課題を見つけ、改善案を出させる。	学年主任			
				1 年・・・自分たちで企画運営する取り組みを 1 回	2 年・・・松岡カップで、自分たちで企画運営する取り組み	3 年・・・礼儀を柱として、生徒同士で声かけを行う。
③	総合的な学習のSDG s に関する取り組みの中で、主体的に活動させる。 実施できたか。	SDG s に関する探究の中で、生徒が主体的に行動できるよう仕掛けを行う。	学年担当			
③	リーダー育成の観点で、執行部員を中心に、経験の場をしくみ、考え行動させる。 実施できたか。	リーダーを育成するため、教師と話し合いを密にして、活動の場を設けていく。	学年主任			